

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和8年度 九州管内道路交通解析・検討業務
業 務 概 要	E T C 2 . 0 データ利活用拡大に向けた新規研究企画の検討 1式 E T C 2 . 0 収集装置 (D S R C) の配置計画 (更新計画) の検討 1式 交通量常時観測データ集計・解析
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 垣下 禎裕 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契 約 年 月 日	令和 8年 5月18日
契 約 業 者 名	中央復建コンサルタンツ (株)
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区祇園町4-61
契 約 金 額	24,948,000円 (税込み)
予 定 価 格	24,948,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	九州地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 8年 5月19日
履 行 期 間 (至)	令和 8年12月25日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和8年度 九州管内道路交通解析・検討業務
2. 履行場所 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号 九州地方整備局管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区祇園町4番61号
会社名：中央復建コンサルタンツ（株） 九州支社
電 話：092-282-0441
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的
本業務は、ETC2.0等のビッグデータを活用した道路施策の効率化に資する検討・研究及び交通量常時観測データの集計・解析を行う業務である。
 - 2) 業務の内容
 1. ETC2.0データ利活用拡大に向けた新規研究企画の検討
 2. ETC2.0収集装置(DSRC)の配置計画(更新計画)の検討
 3. 交通量常時観測データ集計・解析
 - 3) 契約に付する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を31者が入手(ダウンロード)し、2者から参加表明書及び技術提案書が提出された。
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「ETC2.0等のビッグデータを活用して道路交通課題を可視化する上での留意点及び着眼点」に係る技術力を備えていると判断される。
特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「実施手順」における工程計画の工夫が記載されていること、及び評価テーマの「ETC2.0等のビッグデータを活用して道路交通課題を可視化する上での留意点及び着眼点」に対する技術提案について、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理されており、最も優れた提案が行われていたものである。
よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
道路部 道路計画第二課長